科目番号	54018	分類	専門科目 疫学・保健統計学	履修者	高度実践公衆衛生看護コース	学年
科目名	医療保健疫学 （Epidemiology in Health Science）					1 配当ｾﾒｽﾀｰ 後期

担当者	○駒田 真由子	区分	必修	単位	2	時間数	30

授業の概要および目標	学位授与の方針との関連	
【概　要・目　標】 集団における疾病や健康現象を評価するために必要な疫学の基礎を学び，公衆衛生看護の実践や公衆衛生看護研究において疫学の考え方，手法を活用する方法について理解する。		1.多様な課題に対応する高度な実践力
		2.地域住民の自立を支える統合的支援能力
	○	3.地域の健康課題を科学的にアセスメント・分析する能力
		4.政策や保健事業を開発する能力
		5.災害対応や振興・再興感染症への危機管理能力
	○	6.公衆衛生看護・公衆衛生行政に繋がる研究能力

授　業　計　画

回	内　容	担当教員
第１回 第２回	疫学的思考	駒田
第３回 第４回	因果関係	
第５回 第６回	疫学研究の種類	
第７回 第８回	研究デザインとバイアス	
第９回 第１０回	感染症疫学	
第１１回 第１２回	保健所における積極的疫学調査の実際	
第１３回	効果の推定・偶然誤差と交絡の制御	
第１４回	回帰モデルと交互作用	
第１５回	疫学研究の実際	

事前・事後学習	事前学習：参考図書における各回の該当箇所を読んでから講義にのぞむこと。 事後学習：配布資料を復習すること。 単位と時間数に応じた学習時間（学生便覧参照）を参考に取り組むこと。
評価の方法	授業への参加度 30%，筆記試験 70%から総合的に評価する。 フィードバックは適宜行う。
参考図書・資料等	◎日本疫学会　監修　はじめて学ぶやさしい疫学　第４版　南江堂
備　　考	オフィスアワーについては、学生便覧を参照し、教員と日程調整をする。